令和７年度 第２回 東よか干潟交流塾

有明海の珪藻とノリ養殖～珪藻は海の悪者？～

講師 木村 圭 さん

佐賀大学農学部生命機能科学コース 准教授

参加無料

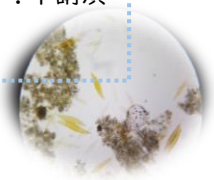
7/26 土 13：30～15：00

会場：東よか干潟ビジターセンターひがさす　対象：有明海の環境に興味のある方（中学生以上）

定員：25名程度 ※参加決定者には連絡します。（応募者多数の場合は抽選）　申込期限：７月18日（金）

講演概要

有明海では盛んにノリが養殖されている。同じく有明海では、珪藻という植物プランクトンがよく増殖しており、しばしば赤潮に至っている。赤潮となるほど増えた珪藻は、ノリの色落ちを引き起こし、海苔の製品価値を低下させる。そのため、珪藻は有明海では悪者として扱われている。しかし、海洋環境学の世界では、珪藻は「海の牧草」と称され、海の生態系を支える重要な生物と認識されている。なぜ、この生態系として重要な生物がノリ養殖の「敵」として扱われているのか？本講演ではその理由を説明しつつ、珪藻とノリ養殖の関係を紹介したい。



講師プロフィール

私は、植物プランクトンや海藻といった「藻類（そうるい）」と呼ばれる生物の研究を行ってきました。学生時代はコンブやワカメといった海藻の受精などの研究をしてきました。2011 年からは、水産総合研究センターの瀬戸内海区水産研究所（現在の水産研究・教育機構廿日市庁舎）で、赤潮に関する研究をおこなってきました。このような研究経験を活かし、2015年に佐賀大学に着任直後は赤潮研究をおこなってきましたが、2017 年からは海藻研究も担当できることを活かしノリに関する研究にも着手してきました。現在は、有明海の藻類であるノリ、そして植物プランクトン（赤潮）に関する、幅広い研究を実施しています

HIGASASU Higashiyoka Higata VISITOR CENTER

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 世界を変えるための17の目標

問合せ先・申し込み
東よか干潟ビジターセンター　ひがさす
〒840-2222　佐賀市東与賀町田中 2757 番地４
電話：0952-37-0515
FAX：0952-37-0548
mail：higasasu@city.saga.lg.jp

▲ひがさすＨＰ　▲インスタグラム